



令和 2 年 10 月 吉日

東京豊島ライオンズクラブ 御中

御 礼

謹啓 益々ご健勝にてライオニズムの高揚にご精進のこととお喜び申し上げます。

この度の 7 月豪雨災害に際しましては、多大なご支援を賜り深く御礼申し上げます。

令和 2 年 7 月 3 日からの大雨により人吉市内の中心を流れる日本三大急流の一つ清流「球磨川（くまがわ）」が氾濫し、一瞬の内に市の中心が濁流にのみこまれ、広域にわたり甚大な被害が生じました。

温泉、球磨焼酎、鮎釣り、くま川下り、国宝青井阿蘇神社参拝と観光客で賑わっていた街も壊滅状態となってしまいました。又、多数の方がお亡くなりになり、避難生活を余儀なくされる被災者も数多くおられます。

被災前の生活に戻る為に少しずつ歩み出してはおりますが、工事関係等の手が足りないこともあり、先の見通しがたたないのが実情です。当クラブ会員も 13 名が被害に遇っておりクラブ運営も厳しい状態ですが、「We Save」の精神で会員一同力を合わせて乗りきる覚悟です。

街全体の復旧・復興はまだまだこれからですが、貴クラブからお預かりした支援金 100 万円は、9 月 17 日に人吉市役所を訪れ「環境保全の為に役立てていただく様に」と松岡隼人市長へ贈呈して参りました。その事が地元の新聞にも掲載されました（同封しましたのでご覧下さい）。

本来なら貴クラブを訪れてご挨拶をさせていただくべきですが、書面にて失礼させていただくことをお許し下さい。

末筆ではございますが、当市に対するご厚意に心から感謝を申し上げ、貴クラブの益々のご繁栄とご活躍を祈念いたしまして、御礼の言葉とさせていただきます。

謹 白

337-E 地区 7 Z 人吉ライオンズクラブ

会長 竹原輝紀

他会員一同



統 合 版

球 磨 総 局

あさざり町免田3156-2
電話 (0966)45-1110
FAX (0966)45-0399

◆販売取扱次所◆

- 大川商店 44-0126
 - 大米商店 46-1010
 - 栗須販売店 43-3223
 - 松尾販売店 45-3468
 - 蔵屋販売店 47-0203
 - 平川販売店 090-583-451
 - ニューなづな 38-1003
 - 岩崎理髪店 33-0021
 - 徳益食品店 24-4011
 - 留酒店 23-4974
- 地区 地区 地区 地区 地区 地区 地区 地区 地区 地区
野 古 湯 岡 上 須 一 球 磨 村 村 地 地 地 地 地 地 地 地 地 地

風味芳醇
晩酌には

あさざり町上北169番地1
(0966)45-1118

お酒は20歳を過ぎてから

「情報技術推進協」設置

人材育成、地元定着目指す

進学や就職、若者の働き場確保に向け、錦町は情報技術推進協議会の設置を決めた。町民にICT(情報通信技術)の習得機会を提供し、人材育成や事業所の経営効率化などを図る。同町は、進学や就職を機に転出する若者が多く、地元に戻ることが難しい。

も魅力的で十分な収入が得られる場がないため、若者の地元定着の機会を逸しているという課題がある。そのうち、町は小規模事業所の誘致が可能なIT系企業のサテライトオフィスの誘

致を進めており、昨年6月には同町農業就業改善センターで、随合議室にコンサルティング会社の(株)キャットドゥ(熊本市長区 森田晃 輝社長)と進出協定を締結した。同協議会は、これらの課題を専門的見地から検討するため、学校や農林業、商工業、地元企業、町商工会や、みななどの関係機関と連携し、人材育成と情報技術推進の2つの部会を設けて事業を検討。運営費は地方創生交付金を財源とする町

の補助金充てる。人材育成部会は、業種ごとに求められる「ITスキルやプログラミング教育、起業支援」などを行う。情報技術推進部会では先進企業の情報収集や視察研修、モデル事業の実施、情報技術環境の整備などに取り組む。町議会9月定例会で設置案例が可決され、今年度内に第1回の総会を開き、事業計画や実施方針等を決定。各部会を中心に事業を進めたいという。

豪雨被災地を支援

10月1日から「くまもと復興映画祭」開催

新型コロナウイルスの影響で延期されていた「くまもと復興映画祭2020」が、来月2日から4日までの3日間、熊本城ホールとオンライン配信で開かれることになった。熊本市出身の映画監督、行定勲氏がメインクマを務める同映画祭は当初、4月に予定されていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止措置の一環として開催を延期。今回、感染予防に配慮した上で「令和2年7月豪雨災害」の被災地復興支援を目的としたチャリティ映画祭として開催される

ことが決まった。会場内では、本書に遭った被災者のために義援金を募り、同映画祭の全ての収益は被災地の復興のために寄付。熊本出身の俳優、高島健吾氏がプロデュース、イラストレーターの下田昌晃氏がデザインなどを担当したチャリティTシャツも販売される。行定氏は「密を避けた劇場で熱く濃密な質問の姿を描いた映画を見ていただきたい。映画はその時代に向かいの気持ちを生きてくれるものだと感じている。作り手が映画に託した思いをお届けでき

れば。同映画祭も度目の参加となる高島氏は「この時期に熊本復興映画祭2020をやるというところが、この世の中を生き抜いていく

足場組み立て 教育受講生募集

建設業労働災害防止協会熊本県支部は、11月13日に熊本県教育会館(熊本市中央区)で開く足場の組み立て等特別教育の受講を呼び掛けている。対象者は満18歳以上で、解体または変更に係る作業に従事する者。教育内容は足場および作業の方法に関する知識や労働災害防止に関する知識などで、午

めはさまざまな「カタチ」を模索している人々への力を与えるものでありますように」とコメントを寄せた。上映する映画のラインナップなどは近日

前8時50分から午後4時まで。受講は700円のほか、テキスト代810円が必要。定員は40人。申し込み受け付けは11月6日まで。問い合わせは、同災害防止協会(電話096・371・3700)へ。

豪雨災害 義援金
◎東京豊島区大森2-1-1(花岡正幸 会長)は11月7日(金)

同映画祭公式ホームページなどで発表。問い合わせは、同映画祭実行委員会事務局(携帯電話080・8563・9178)まで。

雨災害の慰舞会として100万円を人吉市に贈呈した。同市市長は「柳秀太さんがこの釣りで何度も同市を訪れ、球磨川に思い入れがあったことを縁に寄贈を企画。



同市への代理人として人吉市市長の竹原輝紀会長と吉村晃一幹事、副市長豊田計が同市役所仮本庁舎市長公室を訪れ、「球磨川の河川敷も被害を受け、修繕しないといけないと思います。河川敷の整備に活用していただければ、私達も新型コロナが落ち着いた仮設団地で炊き出しを行おうと考えているので、よろしく願います」と目録を手渡した。松岡隼人市長は「球磨川の正の姿を取り戻すために活用させていただきます。今後とも支援をお願いいたします。お礼を送ります。」

人吉新聞社
本社 電話 24-2111
社務部 電話 45-1110